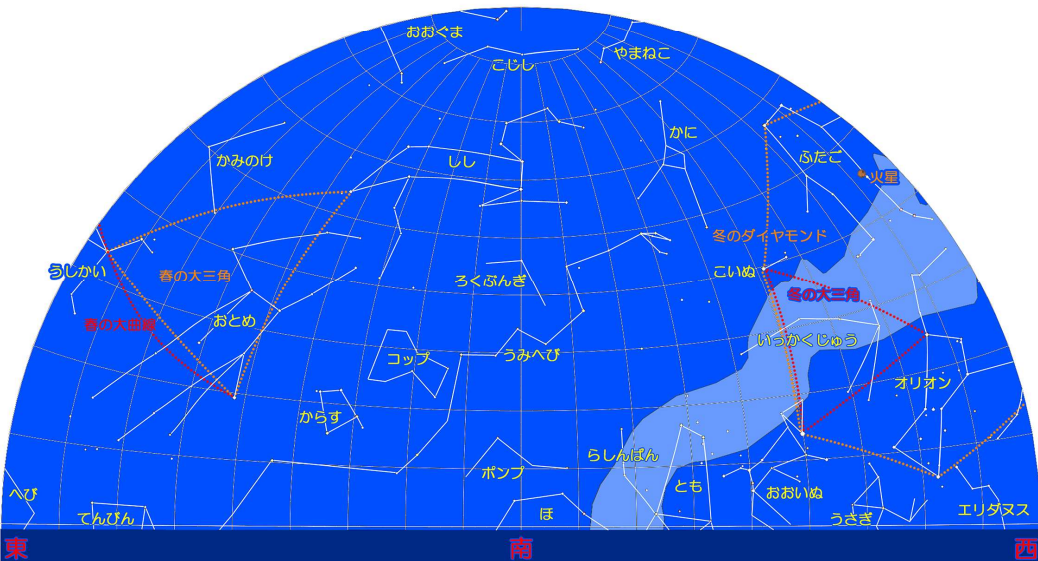




銀河の森天文台

2023年4月みどころ天体情報

4月の星空(15日 20:00頃)



AstroArts StellaNavigator

M97(惑星状星雲)



ぼんやりと見える丸い光の中に暗い部分が2つありその様子がふくろうの顔を連想させることから「ふくろう星雲」と呼ばれています。北斗七星のひしゃくの底部分の星(β 星)のすぐ横に位置しています。

大きな惑星状星雲ですが、淡い星雲であるためふくろうの目にあたる2つの暗い部分を見るのは少々難しく、空の状態が悪い時には見えない事もあります。

距離：約1800光年

イベント・天文現象

4月

12(水) 水星が東方最大離角
12(水) 木星が合
23(日) 月と金星が大接近
26(水)～ 春の大三角と天体観望会

5月

～5/7(日) 春の大三角と天体観望会
2(火) 水星が内合
6(土) 半影月食
6(土) 立夏
10(水) 天王星が合
15(月)～26(金) メンテナンス休館
23(火) 月と金星が大接近
27(土) 月面X
29(月) 水星が西方最大離角

月

	出	没
6日 ● 満月	17:59	05:07
13日 ● 下弦	00:59	09:27
20日 ● 新月	04:32	18:24
28日 ● 上弦	10:18	01:20

天文台から月を見ることができるのは1～8日頃と21～30日頃、望遠鏡での見頃は上弦前後です。

距離：約38万km

M82(銀河)

おおぐま座に位置する銀河で、低倍率では近くにあるM81と同一視野に見ることができます。スターバースト銀河と呼ばれる非常に活発な星形成が行われている銀河です。

距離：約1200万光年

アルギエバ(重星)

しし座の首のつけねのあたりに位置する星で、橙色の2.4等星と黄色3.6等星のペアの二重星です。実際に望遠鏡でのぞいてみると、橙色のほぼ同じ明るさの星のペアとして見ることができます。

距離：約126光年

M51(銀河)

銀河の渦巻の腕の先に小さな銀河(NGC 5195)を伴っていることから、子持ち銀河という愛称で呼ばれています。

月明りのない夜には、2つの銀河が実際につながっている様子を見ることができます。

距離：約2800万光年

M3(球状星団)

明るい見事な球状星団でうしかい座のアルクトゥールスとりょうけん座のコル・カロリの中間あたりに位置しています。密集度が高いために、双眼鏡では恒星と区別が付きにくいかもしれません。

距離：約3万3900光年

その他おすすめ

M37(散開星団)
M44(散開星団)
M45(散開星団)
M66(銀河)
M81(銀河)
NGC2392(惑星状星雲)
NGC3242(惑星状星雲)
かに座イオタ星(重星)

開館情報

4月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

5月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

開館時間

14:00～22:30
(4月～9月)

13:00～21:30
(10月～3月)

休館日